

# ISO50001-概要

2011年6月15日発行の「エネルギーマネジメントシステム」の国際規格です。

## ISO50001 とは？

効率的なエネルギー管理（省エネ・節電、計画的なエネルギー配分）は、すべてのビジネスにおいて、ますます重要な課題となっています。

エネルギーマネジメントシステム(EnMS)は、エネルギー効率を高めると同時に、温室効果ガス(GHG)の排出量を減らすことができるものです。

ISO50001は、組織が『エネルギー方針を作り、エネルギー消費が著しいエリアの特定を行い、エネルギー消費の削減を目標とすることを可能にする』エネルギーマネジメントシステムの要求事項を規定しています。

## ISO50001 の対象は？

ISO50001は、組織のサイズや業種に関係なく、エネルギー効率の改善やカーボンマネジメントの導入を目指す全ての組織に適用が可能な規格です。

ISO50001は、単独で採用いただくことも、他のマネジメントシステムと統合して用いることも可能です。他のマネジメントシステムとの統合とを容易にするために、エネルギーマネジメントシステムISO50001の構成は、**環境マネジメントシステムISO14001**の構成に類似した形式にて構成されています（以下を参照）。

## ISO50001-要求事項の概要

- 4. 2 **経営層の責任**
- 4. 3 **エネルギー方針**
- 4. 4 **エネルギー計画**（法令・規制要求事項、ベースライン、目標・行動計画 など）
- 4. 5 **実施と運用**
  - 4.5.2 力量、教育訓練・自覚
  - 4.5.3 コミュニケーション
  - 4.5.4 文書化
  - 4.5.5 運用管理
  - 4.5.6 設計
  - 4.5.7 調達
- 4. 6 **点検**
  - 4.6.1 監視・測定と分析
  - 4.6.2 法令規制事項の順守評価
  - 4.6.3 内部監査
  - 4.6.4 不適合、修正、是正・予防処置
  - 4.6.5 記録の管理
- 4. 7 **マネジメントレビュー**